



平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年11月13日

上場会社名 株式会社ネクストジェン 上場取引所 大証ヘラクレス
 コード番号 3842 URL <http://www.nextgen.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大西 新二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 亀田 元之 TEL (03) 3234-6855

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の業績（平成20年1月1日～平成20年9月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	646	△26.8	△288	—	△290	—	△239	—
19年12月期第3四半期	883	—	△89	—	△110	—	△68	—
19年12月期	1,267	—	27	—	8	—	8	—

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	△14,512	48	—	—
19年12月期第3四半期	△4,712	88	—	—
19年12月期	541	15	498	27

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年12月期第3四半期	978		857		87.6		51,826	37
19年12月期第3四半期	1,129		1,013		89.7		62,211	44
19年12月期	1,210		1,093		90.3		66,446	69

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年12月期第3四半期	△0		△63		3		193	
19年12月期第3四半期	191		△298		322		396	
19年12月期	194		△448		325		253	

2. 平成20年12月期の業績予想（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,000	△21.1	△330	—	△330	—	△290	—	△17,559	22

3. その他

- | | | |
|----------------------------|---|------------|
| (1) 四半期財務諸表の作成基準 | : | 中間財務諸表作成基準 |
| (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無 |
| (3) 会計監査人の関与 | : | 無 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想に関する事項につきましては、本日平成20年11月13日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱が続くなか、企業収益の下振れリスクが懸念されはじめるなど、景気の減速感が強まってまいりました。

当社の主要顧客となる通信事業者向け市場においては、2002年～2003年のIP電話市場立ち上げ期に導入されたIP電話基幹システムの更改需要が出始めてはいるものの、設備投資が既存ベンダのシステム更改に振り向けられる比率が高くなり、IP電話技術を利用した新たなサービスへの投資は低調なものとなっております。また、市場全体としてIP電話の利用者数は増えているものの、IP電話の特性を活かしたサービス展開等は加速せず、旧来の電話サービスの代替という色合いが強まっております。

このような状況のもと、当第3四半期における当社のNGNソリューション事業は、通信事業者の設備投資に牽引される大型プロジェクトがなかったことを主な要因として、当社の主力である自社製ライセンス製品販売が伸び悩み、極めて低調に推移しました。

NGNサービス事業におきましては、通信事業者向け納入済みソフトウェアの保守・サポートに関する売上高は順調に推移したものの、大型プロジェクトに付随するシステム・エンジニアリングやネットワーク構築等のSE/コンサルティングに関する売上が振るわず、NGNサービス事業全体では低調に推移しております。

事業全体では、NGNソリューション事業の不振が大きく響き、前年同四半期と比較して大きく下回ることとなりました。

当第3四半期の事業区分ごとの売上高は、以下の通りです。

区分	売上高 (千円)		当四半期 構成比 (%)	対前期増減率 (%)
	平成19年12月期 第3四半期	平成20年12月期 第3四半期		
NGNソリューション事業	392,693	170,484	26.4	△56.6
自社ライセンス製品販売	(213,523)	(138,336)	(21.4)	(△35.2)
他社ライセンス製品販売	(108,926)	(2,299)	(0.4)	(△97.9)
その他物販	(70,244)	(29,848)	(4.6)	(△57.5)
NGNサービス事業	490,777	476,262	73.6	△3.0
保守サポート	(338,949)	(347,569)	(53.7)	(2.5)
SE/コンサルティング	(151,828)	(128,693)	(19.9)	(△15.2)
合計	883,470	646,747	100.0	△26.8

当第3四半期の利益につきましては、NGNソリューション事業の売上不振のため、技術を含めた営業提案力強化のために増加した人件費及び販売用ソフト資産の減価償却費等の固定費の増加を吸収できなかったことなどにより、営業損失額及び四半期純損失額が増加しております。

以上の結果により、当第3四半期の業績は、売上高646,747千円、営業損失288,006千円、経常損失290,801千円、四半期純損失239,681千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は、前事業年度末と比較して231,877千円減少し978,957千円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して275,768千円減少し、501,802千円となりました。これは、売上減少により売掛金が136,977千円減少したこと、現金及び預金が219,724千円減少したことが主な要因であります。なお、短期資金運用を目的とした有価証券の購入により、有価証券が60,029千円増加し、159,922千円となっております。

固定資産は、前事業年度末と比較して43,890千円増加し、477,155千円となりました。これはサーバー等の購入により有形固定資産が、44,698千円増加したことが主な要因であります。

流動負債は、前事業年度末と比較して3,880円増加し、121,334千円となりました。

純資産は、前事業年度末と比較して235,757千円減少し、857,622千円となりました。これは当第3四半期純損失239,681千円を計上したことが主な要因であります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して59,801千円減少して193,384千円となりました。当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、407千円の支出となりました。これは税引前四半期純損失289,344千円の計上があったものの、売上債権の減少136,977千円、及び減価償却費133,820千円の計上があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、63,271千円の支出となりました。これは、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出161,594千円があったものの、有価証券の償還による収入99,822千円があったためであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,878千円の収入となりました。これは株式の発行による収入によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては本日、「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますので、ご参照ください。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		(参考) 前期末 (平成19年12月期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	396,443		33,461		253,185	
2. 売掛金	128,397		187,264		324,241	
3. 有価証券	—		159,922		99,892	
4. たな卸資産	20,065		22,300		21,917	
5. 前払費用	28,363		26,842		16,195	
6. 仮払法人税等	38,611		—		—	
7. 繰延税金資産	65,753		64,138		14,066	
8. 未収消費税等	8,221		4,159		5,096	
9. 未収還付法人税等	—		—		36,525	
10. その他	2,790		3,712		6,449	
流動資産合計	688,646	61.0	501,802	51.3	777,570	64.2
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 設備造作	6,460		5,803		6,501	
(2) 什器備品	54,664		92,033		46,637	
有形固定資産合計	61,124		97,837		53,138	
2. 無形固定資産						
(1) ソフトウェア	346,939		298,145		343,667	
(2) その他	4,451		49,931		6,984	
無形固定資産合計	351,390		348,076		350,652	
3. 投資その他の資産						
(1) 繰延税金資産	—		457		188	
(2) 差入保証金	28,157		30,783		29,283	
投資その他の資産合計	28,157		31,240		29,472	
固定資産合計	440,672	39.0	477,155	48.7	433,264	35.8
資産合計	1,129,318	100.0	978,957	100.0	1,210,834	100.0

区分	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		(参考) 前期末 (平成19年12月期)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 買掛金	2,362		10,975		9,401	
2. 未払金	53,570		61,190		42,588	
3. 未払費用	20,126		21,153		10,966	
4. 未払法人税等	—		515		—	
5. 賞与引当金	—		—		10,000	
6. 製品保証引当金	3,700		800		4,600	
7. その他	36,509		26,699		39,898	
流動負債合計	116,267	10.3	121,334	12.4	117,454	9.7
負債合計	116,267	10.3	121,334	12.4	117,454	9.7
(純資産の部)						
I 株主資本						
1. 資本金	396,628	35.1	400,243	40.9	398,281	32.9
2. 資本剰余金						
資本準備金	346,628		350,243		348,281	
資本剰余金合計	346,628	30.7	350,243	35.8	348,281	28.8
3. 利益剰余金						
(1) 利益準備金	490		490		490	
(2) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金	269,304		106,646		346,328	
利益剰余金合計	269,794	23.9	107,136	10.9	346,818	28.6
株主資本合計	1,013,051	89.7	857,622	87.6	1,093,380	90.3
純資産合計	1,013,051	89.7	857,622	87.6	1,093,380	90.3
負債純資産合計	1,129,318	100.0	978,957	100.0	1,210,834	100.0

(2) 四半期損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		(参考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	883,470	100.0	646,747	100.0	1,267,493	100.0
II 売上原価	644,955	73.0	459,108	71.0	777,007	61.3
売上総利益	238,515	27.0	187,638	29.0	490,485	38.7
III 販売費及び一般管理費	327,759	37.1	475,645	73.5	462,614	36.5
営業利益又は 営業損失 (△)	△89,243	△10.1	△288,006	△44.5	27,871	2.2
IV 営業外収益	1,314	0.1	3,408	0.5	1,724	0.1
V 営業外費用	22,898	2.6	6,203	0.9	21,016	1.7
経常利益又は 経常損失 (△)	△110,827	△12.5	△290,801	△44.9	8,579	0.6
VI 特別利益	—	—	1,456	0.2	12,283	1.0
VII 特別損失	508	0.1	—	—	3,113	0.2
税引前当期純利益又は 四半期純損失 (△)	△111,335	△12.6	△289,344	△44.7	17,749	1.4
法人税、住民税及び事業税	377	0.0	677	0.1	939	0.1
法人税等調整額	△42,831	△4.8	△50,340	△7.8	8,667	0.7
当期純利益又は 四半期純損失 (△)	△68,881	△7.8	△239,681	△37.0	8,142	0.6

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第3四半期会計期間 (自 平成19年1月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年12月31日 残高 (千円)	150,541	100,541	100,541	490	338,185	338,675	589,757	589,757
四半期会計期間中の変動額								
新株の発行	246,087	246,087	246,087	-	-	-	492,175	492,175
四半期純損失	-	-	-	-	△68,881	△68,881	△68,881	△68,881
四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	246,087	246,087	246,087	-	△68,881	△68,881	423,293	423,293
平成19年9月30日 残高 (千円)	396,628	346,628	346,628	490	269,304	269,794	1,013,051	1,013,051

当第3四半期会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成19年12月31日 残高 (千円)	398,281	348,281	348,281	490	346,328	346,818	1,093,380	1,093,380
四半期会計期間中の変動額								
新株の発行	1,962	1,962	1,962	-	-	-	3,924	3,924
四半期純損失	-	-	-	-	△239,681	△239,681	△239,681	△239,681
四半期会計期間中の変動額合計 (千円)	1,962	1,962	1,962	-	△239,681	△239,681	△235,757	△235,757
平成20年9月30日 残高 (千円)	400,243	350,243	350,243	490	106,646	107,136	857,622	857,622

前事業年度 (自 平成19年1月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本							純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年12月31日 残高 (千円)	150,541	100,541	100,541	490	338,185	338,675	589,757	589,757
事業年度中の変動額								
新株の発行	247,740	247,740	247,740	-	-	-	495,480	495,480
当期純利益	-	-	-	-	8,142	8,142	8,142	8,142
事業年度中の変動額合計 (千円)	247,740	247,740	247,740	-	8,142	8,142	503,622	503,622
平成19年12月31日 残高 (千円)	398,281	348,281	348,281	490	346,328	346,818	1,093,380	1,093,380

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期	当四半期	(参考) 前期
	(平成19年12月期 第3四半期)	(平成20年12月期 第3四半期)	(平成19年12月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前当期純利益又は 四半期純損失 (△)	△111,335	△289,344	17,749
2. 減価償却費	74,090	133,820	114,866
3. 賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△10,000	10,000
4. 製品保証引当金の増減額 (△は減少)	3,700	△3,800	4,600
5. 受取利息及び受取配当金	△1,314	△1,232	△1,724
6. 支払利息	531	—	531
7. ソフトウェア利用契約解除に伴う利益	—	—	△12,283
8. 固定資産除却損	508	—	3,113
9. 売上債権の増減額 (△は増加)	378,602	136,977	182,758
10. たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,635	△382	△17,488
11. 前払費用の増減額 (△は増加)	49,085	△10,647	56,876
12. 未収消費税等の増減額 (△は増加)	△14,504	937	△14,504
13. 仕入債務の増減額 (△は減少)	△70,791	1,574	△63,752
14. 未払金の増減額 (△は減少)	△6,014	4,219	△3,031
15. 前受金の増減額 (△は減少)	24,103	△9,966	42,603
16. その他	△22,328	6,904	△28,847
小計	288,697	△40,940	291,468
17. 利息及び配当金の受取額	1,314	1,302	1,654
18. 利息の支払額	△522	—	△469
19. 法人税等の支払額	△98,372	△56	△98,500
20. 法人税等の還付額	—	39,286	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	191,116	△407	194,152
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有価証券の取得による支出	—	—	△99,822
2. 有価証券の償還による収入	—	99,822	—
3. 有形固定資産の取得による支出	△21,291	△60,432	△41,664
4. 無形固定資産の取得による支出	△277,236	△101,161	△305,486
5. 敷金保証金の差入による支出	—	△1,500	△1,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△298,528	△63,271	△448,099
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純減少額	△150,000	—	△150,000
2. 株式の発行による収入	489,572	3,878	492,850
3. 公開関連費用の支出額	△17,560	—	△17,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	322,012	3,878	325,289
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	10	△0	10
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	214,610	△59,801	71,353
VI 現金及び現金同等物の期首残高	181,832	253,185	181,832
VII 現金及び現金同等物の期末残高	396,443	193,384	253,185

5. その他

(1) 決算日後の状況

特記事項はありません。

(2) 訴訟の提起について

当社は、平成20年6月16日付で、メディア・クルーズ・ソリューション株式会社より、同社テレコミュニケーション事業部の従業員を複数名採用したことは同事業部の奪取を目的としたものであり、共同不法行為であるとして、225,923千円の損害賠償請求等を求める訴訟の提起を受けました。当社は、本件訴訟における原告側の主張については根拠がなく、当社における違法行為は一切ないと考えており、今後、法廷の場において適切に対処していく方針です。